

府中市史編さんだより

第8号 令和元年(2019)11月20日



イラスト原画作成中の藪野健氏

ビジュアル版 新府中市史『武蔵府中まちの歴史物語』を発刊

府中市の通史を文字だけではなく、イラストや写真、地図などを多用して、ビジュアル的に編集し、多くの方が気軽に手に取り、イメージを膨らませ、楽しみながらお読みいただける本として、「武蔵府中まちの歴史物語」を刊行しました。

内容は、「第1章 府中市とは」から「第6章 府中の個性」までの章立てで、原始古代、中世、近世、近現代の区分ごとに、その当時の街並みや人々の暮らし、現地の今の姿などを紹介し、各時代を通じていかに府中というまちが形づくられてきたかをわかりやすく表現しています。

特に、イラストについては、画家で、府中市美術館館長でもある藪野健氏に、古代から現代にいたる府中の歴史的な事柄や風景を、また、府中市在住のイラストレーター、かぶらぎみなこ氏に、府中の歳時記や歴史的なまちの重層図を描いていただきました。

本書は、文章を日本語、英語、中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語の多言語で著わしていることが大きな特徴で、日本だけでなく海外

の方にも府中市の魅力を発信し、国際交流に取り組む本市の認知度とイメージのアップを図ることを目指しています。

外国語への翻訳には、東京外国語大学の先生方をはじめとする、各ネイティブの方々の協力を頂きました。

この本を多くの方にご覧いただくとともに、市民の皆様が地元を誇りと愛着を持って住み続けるための一助になればと考えています。

刊行日 令和元年9月20日

価格 500円

頒布場所 ふるさと府中歴史館（3階）
郷土の森博物館、
市政情報センター

（ル・シーニュ5階）

市民相談室（市役所1階）

観光情報センター

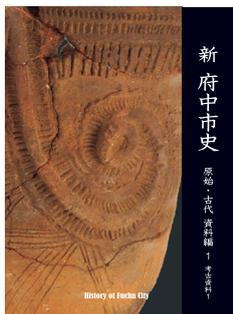
郵送にてお求めの場合は、送料をお問い合わせください。

Tel : 042-335-4376 Fax : 042-360-4401

E-mail : bunkazai02@city.fuchu.tokyo.jp

『新府中市史』新刊紹介

原始・古代 資料編1 考古資料1



本書は、府中市の地形のなりたちから遺跡の概要、市内の遺跡調査の成果の概要をまとめています。府中市域の武蔵台地区で最初に人の居住痕跡が確認された今から約3万5000年以上前の旧石器時代から、縄文時代、

弥生時代、7世紀中葉の古墳時代までの武蔵国府が設置される以前の各時代の主要な資料を、豊富なカラー写真や地図、遺構や出土品の写真・実測図などで収録しています。府中市には武蔵国府が所在した関係で奈良・平安時代の遺跡が大半だと思われがちですが、本書を開いていただくとわかるように、それ以前の時代の遺跡も多くあります。府中市では40年以上前から継続的に遺跡の発掘調査が行われ、現在まで1800箇所以上も調査が行われてきたことで明らかになった事実で、大きな成果といえるでしょう。

B5版 343頁 価格2,000円

原始・古代 資料編2 文献史料



本書は、『古事記』、『日本書紀』をはじめとした神話・伝承から、応徳3年(1086)の白河上皇による院政開始直前までの古文書・古記録・法令・伝記・地誌・文学作品・調庸布の墨書・出土文字資料のなかから、武蔵国

に関わる史資料を採録しました。

古代に書かれた史料の原文は漢文を主体としています。したがって現在のように仮名まじりではないため、始めに綱文どうぶんと呼ばれる、当該史料の示す事象について簡潔に記したものを付け、その後に史料原文、そして必要に応じ、読み下しやわかりやすい解説を添え、年代順に並べました。

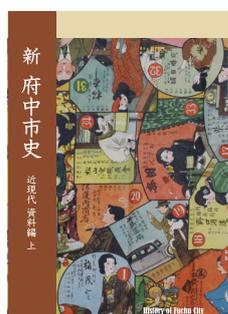
目次の後には、綱文のみを集めた細目次を

掲載しましたので、細目次を見ていただくと武蔵の古代に関わる詳細な年表になっています。

また、巻末には史料解説と前回の『府中市史』以降に新たにわかったことなどを大幅に追加した、古代の武蔵国司の一覧表を掲載しています。なお、考古資料のうちでも「武蔵国」に関するものと、市内遺跡出土の文字資料(墨書土器・文字瓦など)を本書に掲載しています。

B5版 647頁 価格2,000円

近現代 資料編上



府中市では、前回の『府中市史』刊行以降も今日にいたるまで、市の歴史に関する資料の収集や調査が継続して行われており、非常に膨大な蓄積があります。新しく刊行する市史においては、これまで築かれてきた豊かな土台の上に、さら

にどれだけの新しい成果を加えていけるかが大きな課題です。

今回刊行した『近現代 資料編上』では、明治維新から日中戦争初期までの約70年を近現代の前半期と位置づけ、その時期の資料を収録しました。その中で明治維新时期・明治中後期・大正期・昭和初期と四つの時期区分で分け、さらに政治と行政、くらしと文化、産業と経済の三つの柱をテーマに資料を分類し、近代の府中を特徴づける資料を厳選し、配置しています。また、各時期の冒頭には近現代専門部会委員による解説を掲載し、収録した各資料の紹介と、そこからうかがえる各時期の時代の府中の特徴を簡潔にまとめて説明しております。

今回の資料編をきっかけに府中の近代資料に興味を持っていただき、これまでに刊行されている資料集とも併せて近代の府中を学び、府中の新たな側面や資料の発見につながる一助となれば幸いです。

B5版 507頁 価格2,000円

原始・古代専門部会 考古分野会では、原始・古代資料編の3巻目となる、武蔵国府の時代、すなわち飛鳥・奈良・平安時代の考古資料を収録した資料編の作成を進めています。市内で発掘された考古資料の主体は国府の時代の資料であり、数、内容ともに豊富なため、これをどのようにまとめるか、腐心しているところです。

文献分野会では、通史編作成に向けた作業に取り組んでいます。原始・古代の通史には、文献史料と考古資料の両面からのアプローチが欠かせません。今後はそれらを調整する会合なども進めていくことになります。

中世専門部会 資料編の刊行に向けて、これまで集積した資料の編集を行っています。大きく文献と考古とに分けて中世の府中に関する資料を紹介します。文献では従来の歴史の流れに即した編年（年代順に史料を並べる）に加え、特別編を設けて中世の府中に由来する一族等にも注目し、彼らが中世という時代にどのような活動をしていたのかを紹介합니다。資料だけではなく、図や写真等を活用し、親しみやすい資料編の製作を目指して、精力的な作業に取り組んでいます。

近世専門部会 今年度刊行予定である「資料編上」の編集作業を中心に進めています。その他、成城大学図書館で長年保存されていた是政三岡家文書の整理・目録化作業に取り組んでいます。この文書は是政村（現在の府中市是政）の村役人をつとめていた三岡家に関わる文書群です。府中市の郷土の森公園内には、三岡家（分家）の長屋門が移設されており、御覧になった方もいるかと思ひます。この文書を読み解く中で、江戸時代の是政村の暮らしがうかがえます。

近現代専門部会 『新府中市史 近現代 資料編』の続刊刊行に向けて、資料の調査・収集を進めています。特に、府中市郷土の森博物館所蔵の資料調査のほか、市内外の施設に所蔵されている資料の調査を重点的に進めています。さらに、府中市に拠点を置いて活動し

ている東芝とサントリーのラグビーチームにご協力頂いて、OBの方から聞き取り調査を行いました。この成果は、『新府中市史研究 武蔵府中を考える』第2号に掲載予定です。

自然専門部会 今年も浅間中学校科学部の皆さんの協力を頂いて、7月にけやき並木のクールスポット調査を実施しました。複数の場所で同時に温度を観測してみると、確かに温度に微妙な差異がありました。現在編集集中の報告書には、こうした調査の興味深い結果を含めて、府中市の自然環境をテーマに、大気、水、大地、植物、動物などの視点から調査分析した成果を掲載します。

民俗専門部会 7月から10月にかけて、市内各地の盆踊りや秋祭りの現況調査をさせていただきました。今年度は消費生活に関する研究報告書を刊行予定です。市内在住の方から昭和初期及び中期頃の家計簿や買物メモといった資料をご提供いただき、それについての聞き取り調査を行っています。関連した商店等の懐かしい写真資料も随時収集しています。

考古・美術工芸専門部会 市史編さん事業を進めるなか、本市ゆかりの美術品などの有形資料から歴史をひも解くことを目指して、本年新たな部会を立ち上げました。この部会では、考古学、美術史などの専門家に委員をお願いして調査や研究を実施するとともに、市民にわかりやすい刊行物の発行に取り組んでいく所存です。今後、市民の皆様のご協力をいただいで調査活動を進めてまいりたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひします。



考古・美術工芸
調査風景
(大國魂神社宝物殿)

市史編さんの活動記録 (平成31年4月～令和元年9月)

継続しておこなっている調査等	5日	東芝ラグビー部聞き取り調査 (近現代)
近世：市内古文書目録作成		
民俗：祭礼調査、借用資料の整理、聞き取り調査等	12日	サントリーラグビー部聞き取り調査 (近現代)
	24日	東芝ラグビー部聞き取り調査 (近現代)
5月10日 中世専門部会	25日	けやき並木クールスポット調査 (自然)
近世専門部会	27日	中世専門部会
20日 市史編さん審議会	29日	自然専門部会
近現代専門部会	30日	郷土の森博物館資料調査 (近現代)
25日 民俗専門部会	31日	郷土の森博物館史料調査(近世) 近世専門部会
28日 郷土の森博物館史料調査(近世) 自然専門部会	8月1日	民俗専門部会
6月1日 環境まつりで刊行物を頒布	23日	郷土の森博物館資料調査 (近現代)
5日 郷土の森博物館史料調査(近世)	9月4日	原始・古代考古分野会
14日 原始・古代考古分野会	17日	近現代専門部会
17日 国会図書館資料調査(近現代)	19日	近世専門部会
20日 府中高校資料調査、聞き取り調査(近現代)	20日	中世・近世専門部会間調整会議
28日 サントリーラグビー部聞き取り調査(近現代) 近世専門部会	21・22日	ラグビーフランスウィークで刊行物を頒布
7月1日～ 資料調査(原始・古代)		
3日 考古・美術工芸専門部会		

前号以降、次の皆様にご協力をいただきました。ありがとうございました。(五十音順・敬称略)

秋元良夫、有吉重蔵、飯島周平、石川裕三、市川閲子、市川紀子、井上正望、岩橋清美、及川将基、大熊雅弘、岡田トキ、小勝誠一、岡本暉子、小澤量、かぶらぎみなこ、川崎英子、菊地幹雄、許文英、河内進一郎、河内辰徳、後藤恵菜、小林勤、小林尚子、小峰孝男、小谷田政夫、小山恭男、ジェホーム・ルボワ、ジョン・ポーター、進藤礼治郎、鈴木花佳、杉山章子、須田雄介、高野スイ、高野宏峰、高橋昇二、武田真幸、立石了、田中郁雄、田中淑雄、種村威史、津金滯乃、内藤和良、内藤里二、長瀬芳美、浪江健雄、長谷川達朗、林壽子、原悠翔、飛矢崎貴規、比留間正次、船本道子、古橋研一、朴澤好美、洪性旭、町田昌敬、松田信彦、松林眞澄、宮井迅吉、宮崎翔一、村井智恵子、村木茂、矢島浩志、藪野健、山崎和巳、山本勉、吉野泰順、依田亮一、リネペ・アンドレ、稲城市教育委員会、大國魂神社、お日様文庫、神奈川県立公文書館、宮内庁正倉院事務所、国立市教育委員会、花蔵院、埼玉県立さきたま史跡の博物館、サントリーラグビー部、三和交通、成城大学図書館、帝京大学、天理大学附属天理図書館、東京外国語大学、東京大学史料編纂所、東芝ラグビー部、中河原念仏講、奈良文化財研究所、法音寺、町田市立自由民権資料館、三鷹市スポーツと文化部生涯学習課、来迎寺、公益財団法人府中文化振興財団

府中市史編さんだより 第8号 令和元年(2019)11月20日

編集・発行 府中市文化スポーツ部ふるさと文化財課市史編さん担当
〒183-0023 東京都府中市宮町3丁目1番地 ふるさと府中歴史館
TEL 042-335-4376 <http://www.city.fuchu.tokyo.jp/bunka/bunka/shishihensan/>